



議員 和典 儀貝 (無党派)



一般質問

■ 幼保無償化について

幼児教育・保育の無償化について

質問 ①無償化による市の財政負担は。②保育料意外に費用項目と費用負担は。③無償化に対する市の見解と今後の公立保育園の運営について④消費税の増税が中止された場合どうなるのか。

答弁 ①今年度は財源となる地方消費税が平準化しないことから、全額を国が臨時交付金等で負担することになっており、国の制度設計において無償化による財政負担は令和2年度以降も生じることがないよう措置されている。②日用品、文房具等の物品、行事への参加費、給食費、通園送迎費、保護者会費、記念写真費等が想定され、公立保育園では食費で月額150円以内、絵本や保護者会費で月額1,000円程度、私立保育園や認定こども園では、主食費で月額1,300円以内、絵本や保護者会費で月額500円から1,400円程度であるが、各園の特色により別途負担がある。③総合的な少子化対策を推進する一環として子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、新たな給付制度を創設したものであると理解しているが、公立保育園の運営はこれまで以上に厳しくなると考えており、同制度が始まる以前から民営化に取り組んでいるところである。④無償化は国が進めている制度であり、市としては今後の国の動向を注視していきたい。

【その他の質問項目】

- 脱炭素社会について
■ 窓口無料化について
■ 会計年度任用職員制度について
■ 指導の維持管理について
■ 総合戦略について

一般質問

■ 安全で快適な道路について

安全で快適な道路について

質問 ①朝日小学校の通学路の安全対策の進捗状況について。②市道徳田18号線、徳田303号線の改良工事と徳田18号線の現道での拡幅について。

答弁 ①市の通学路安全プログラムに基づいて平成30年度に行いまして関係機関との協議の結果、平成31年3月に、特別支援学校前を通る市道と徳田18号線が交わる交差点に横断歩道を増やすこととなった。他に、朝日小学校の通学路の関係では、徳田第3踏切の脇にある水路に転落防止のふたを設置したほか、西池崎バス停の児童待機場所の整備も行った。ゾーン30の指定についても、七尾警察署において指定範囲を確定し、石川県公安委員会へ上申する予定と聞いている。②市道徳田18号線について、平成25年度から約2キロの整備を進めている。国からの予算配分によるが、工事完成は令和10年頃を目標としている。幅員5.5メートルを11メートルに拡幅するため、用地取得に努めていきたい。市道徳田303号線について、七尾中学校から藤橋バイパスまでの約360メートルの整備を進めている。今年度中に用地取得を完了し、令和3年度中の工事完了を予定しているところである。

【その他の質問項目】

- 健康福祉部について
■ 医療費の窓口無料について
■ 住みやすい町づくりについて



議員 正則 徳田 (新国会)

